

## ぎかいの話題

# 新年度予算、多種多様な議論・要望

## 予算特別委員会のあらまし

議員全員で構成する予算特別委員会（森竜子委員長、平嶋慶二副委員長）を設置し、新年度の各会計予算及び条例議案等について、3月13日から20日までの実質6日間で審

査を行いました。

庁舎整備に関すること、スクールソーシャルワーカー活用事業、防犯灯及び街路灯設置支援、快適住マイル改修事業、世界遺産関連事業に関す

ることなど多種多様な面から活発な議論が交わされました。

審査の結果を委員長報告書にまとめ、3月26日の本会議ですべての予算議案及び条例議案を可決しました。

### 平成30年度各会計予算の概要（1万円未満四捨五入）

区分	予算額	対前年比当初比	
一般会計	544億8,000万円	△0.7%	
特別会計	国民健康保険	144億9,368万円	△22.0%
	介護保険	134億4,317万円	1.9%
	後期高齢者医療	20億5,221万円	△3.0%
	病院事業債管理	14億4,232万円	37.2%
	水道事業	※1 39億8,692万円	△1.3%
	公共下水道事業	※2 75億3,215万円	9.6%

※1 収益的支出  
25億1,669万円  
資本的支出  
14億7,023万円

※2 収益的支出  
32億9,968万円  
資本的支出  
42億3,247万円

## 予算特別委員会の主な意見・要望

### 全会派及び無所属委員全員による積極的な賛同により、議会の合意形成が図られた意見要望

#### 1 スクールソーシャルワーカー活用事業

これまでもいじめや不登校など困難を抱える子供や家庭の支援に取り組まれてきたが、国が子育て世代包括支援を妊娠期から子育てまで切れ目のない相談・支援などの体制を推奨していることから、本市において今後さらに教育委員会と保健福祉部で連携し、子育て世代包括支援センターの充実とあわせて体制強化を図られたい。

#### 2 防犯灯及び街路灯設置支援

安心・安全なまちづくりを推進するためにも、地域の要望に応えられるよう、事業費の確保も含め柔軟な対応に、より一層努められたい。

また、負担軽減の観点から、地域における電気料等の徴収方法についても検討されたい。

### その他の意見要望（抜粋）

#### ●期日前投票所

期日前投票は増加傾向にあり、増設を検討されたい。

#### ●庁舎の整備手法

多くの市民意見を反映したものとなるよう、さまざまな年齢層の聴取に努められたい。

#### ●市制100周年事業

早急に全事業の補助金額、事業内容、今後への生かし方を総括し、議会へ報告されたい。

#### ●世界遺産関連事業

保存・公開・活用する際には、スケジュールや財政状況などの情報を議会に報告されたい。

#### ●女性のがん検診推進

受診率が低い状況にあるが、他市では検査キットを郵送し受診率が伸びていることから、配布に取り組まれたい。

#### ●動物管理センターの整備

建設から40年経過し老朽化が進んでいることから、速やかに対策を講じられたい。

#### ●延命動物園入口のトイレ

老朽化が進んでおり、おもてなしの観点からも改善されたい。

#### ●快適住マイル改修事業

まちづくり・定住策としても有効であることから、事業の継続に努められたい。

#### ●絵本ギャラリー

施設の展示内容や保管の在り方について、さまざまな意見を聴取し、基本設計に取り組まれたい。